

活力と魅力ある町を目指して

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和3年10月に町長就任以来取り組んでまいりました行政改革については、昨年12月22日に公表した「市川三郷町行政改革推進計画」に基づき、行政運営を推進しているところです。昨今の少子高齢化による人口減少の影響はもちろん、インフレ政策による金融や為替の動向、国際情勢を踏まえた町政運営を推進

が未だに続いているなど、完全復旧は道半ばとなっています。世界に目を向けても、異常気象による風水災害が多発しており、本町においても安全確保のための「対策」は急務であると感じています。

さて、本町では財政非常事態宣言が一年前の9月に発出され、今議会では「行政改革特別委員会」を設置しながら、町民の皆さま方のご負担にならない改革となるよう協議を進めています。

今年、平成17年10月1日に旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町の3町が合併してから20年の節目の年となります。依然として厳しい財政状況ではありますが、向こう10年から30年、50年の未来を見据え、「活力と魅力に溢れ」「安全で住みやすい町づくり」を目指すことで、町民福祉体制の充実と将来のある子どもたちの未来を守ることであればと思います。

そして、町の発展はもとより、町民の皆さま方から「親しまれ・信頼される」議会を目指し、より一層の努力をさせていただきます。

本年も、町民の皆様方のご健勝と、ご活躍をお祈りするとともに、皆様方のご期待に応えられますよう、一層の努力をまいりますので、変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年と

令和7年1月1日

市川三郷町議会議長

小川 好一



実を結ぶ年

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和3年10月に町長就任以来取り組んでまいりました行政改革については、昨年12月22日に公表した「市川三郷町行政改革推進計画」に基づき、行政運営を推進しているところです。昨今の少子高齢化による人口減少の影響はもちろん、インフレ政策による金融や為替の動向、国際情勢を踏まえた町政運営を推進

しているかなければなりません。このような社会情勢の中、今後、六郷インター周辺に係るインフラ整備、新たな地域公共交通計画の実施、施設の統廃合に係る改修等の財源確保も必要となることから、新たな成長戦略を「未来戦略」として、歳出抑制と歳入拡大に向けて取り組みます。

まずは、公共施設を利用したクリーンエネルギーの自給自足のための体制構築と歳出抑制に向けた具体的な研究に着手します。さらには、みた

まの湯周辺の高付加価値化、農業の高収益化、神明の花火大会の完全独立採算自走型への移行、六郷インター周辺整備等あらゆる可能性を追究したいと考えています。

次に、国際交流の推進についてです。一昨年、中東の工芸の国オマーン大使館と本町の友好関係がスタートしました。昨年11月には、オマーン駐日大使館行事にご招待いただき、和紙、ハンコ、花火、県立青洲高校の各関係者と出席しました。そして本年1月、

オマーン国内で行われる国王就任5周年記念式典で「神明の花火」を打ち上げます。これを一つのきっかけに国際交流による活動を活発に推進し、本町の発展を目指します。

令和7年は「巳」年、「実を結ぶ」年であり金運上昇の象徴ともなっています。行政改革による転換と「未来戦略」による新たな成長が実を結び、町の発展を導き出せるよう取り組んでまいりますので、町民の皆さまにおかれましては引き続きご理解とご協

令和7年1月1日

市川三郷町長

遠藤 浩



巳年

令和7年は巳年。動物では蛇が割り当てられています。

■気になる蛇

蛇という漢字は虫偏に「它」が付いたものですが、漢和辞典によると、它是、身をくねらせ、尾をたれる蛇の姿を描いた象形文字がもとになっています。

蛇はその姿から恐れられる一方、とても気になる動物でもあります。足もないのに素早く行動し、水陸関係なく動き回り、木や壁にものぼって、何にでも巻きつきます。舌を子

口子口出しているのは、においを感じ取るためで、獲物を捕らえるセンサーの働きをしています。そして何よりも、脱皮を繰り返しながら成長するというのが不思議なイメージを高めています。

そうした生態のためか、蛇は人知を超えた知恵を持っているとして古代の人に崇拜されていました。神のお使い、あるいは神そのものと思われていた様子が、古典や伝説、昔話などにも見られます。

また、蛇で吉凶や天気を占うこと

もあります。「蛇の夢を見ると縁起がいい」「財布に蛇の抜け殻を入れておくとお金がたまると」「蛇が出たら雨が降る」など。こうした話が残るのも、蛇が特別な存在として見られていたからでしょう。

■言葉で分かる蛇の姿

蛇の容姿や生態は、「蛇」の付く言葉を見れば分かります。

「蛇足」は、余計なもの、あっても意味のないもののたとえ。蛇には足がありませんが、昔、中国で、蛇の絵を一番早く書いた人がお酒を飲

むことができるという競争をした時に、いち早く書き上げた人がつい足まで描いたために負けてしまったという故事からきています。

「長蛇の列」は、長々と続く行列を蛇にたとえた言葉です。

「蛇行」は、蛇がはう姿のように曲がりくねって進むことから、川や気流などが曲がりながら流れることを指します。

「蛇の目」は、同心円を基調にした模様のこと。蛇の目から名づけられたそうです。蛇の目をじつと見ると

ことは少ないですが、鋭く怖そうないメージがあります。では、その目でにらまれたらどうなるか。「蛇に睨まれた蛙」は、逃げることも手向かうこともできず、体がすくんでしまふことのたとえです。

「数蛇」は、ことわざの「数をついて蛇を出す」を略した言葉。余計なことをして、かえって思わぬ災難を招くことのたとえです。蛇は普段、草藪や地中、水の中など、私たちの目には見えないところで暮らしています。いきなり飛び出てきたら、

誰もが驚くでしょう。

* * *

「辰巳天井」とは、干支にちなんでその年の相場展開を予想したもので、辰年と巳年は高値を付けると言われてきました。物価高が続く近年では、景気のいい話はあまり聞かれませんが、それでも、知恵や再生を象徴する蛇にあやかっ、「巳（実）」のある1年としたいもの。より安心で明るい世の中へと、脱皮、できるというですね。

地域密着型 買取専門店／

おたからや 市川三郷店

皆様の応援を頂きまして
オープン1周年になります！

貴金属・ジュエリー

金・銀・プラチナ
金貨 インゴット
ダイヤモンド
ルビー・サファイア
エメラルドなど

ブランドバッグ ブランド時計

ヴィトン エルメス
シャネル セリーヌ
ロレックス オメガ
パテックフィリップ
オーデマピゲなど

骨董品

掛け軸 カメラ
香木 ブランド食器
ライター ジャンク時計
古銭 テレカなど

ご挨拶

身の回りにあるもので、使わなくなった金・貴金属やデザイン
の古くなったブランド品など、処分されようとしていた物が、
本当は価値のある物だったりします。眠っているお宝がありませんか？
『これ売れるかな？』と思ったら是非おたからや市川三郷店にお問い合わせ下さい！



おたからや市川三郷店

所在地 / 山梨県西八代郡

市川三郷町市川大門1384-1

定休日 / 水曜日

営業時間

10:00~18:00

月 火 水 木 金 土 日

● ● / ● ● ● ●

電話番号 / 0552-25-3032

山梨県公安委員会
471042022046号



町では、だれもがいつまでも健康で元気に生活することのできる町づくりに向け、様々な事業を実施しています。今回は、町民課・子育て支援課・介護課・福祉課・いきいき健康課の5課共同の「いちかわみさと健康と福祉のつどい表彰式」と子育て支援課の「子育て支援フェスティバル」を紹介します。

令和6年度 いちかわみさと
健康と福祉のつどい

表彰式



11月23日（土）に、六郷町民会館において、「虫歯のない5歳児」、「90歳以上で自他共に認める健康づくり実践者」、「88歳以上で共に元気な夫婦」、80歳以上で自分の歯が20本以上ある「高齢者よい歯8020」の表彰を行いました。
日ごろより健康づくりに努められている表彰者の皆さんを紹介します。

虫歯のない5歳児

赤池 俊亮さん	有泉 庵さん	一瀬 夢莉さん	伊藤 歩愛さん	遠藤 詩さん	大原 千鶴さん	長田 蓮司さん	河西 咲菜さん	笠井 大幹さん	加藤 海花さん	岸本 菜子さん	久保 田陸仁さん
あしざわ 拓光さん	いづみ 斗喜さん	いせの 瀬龍都さん	えびはら 大晴さん	ちづら 光楓さん	おさだ 美楓さん	おさだ 千聖さん	かさい 咲さん	かたが 大稀さん	かみなが 亮兵さん	こぐれ 風さん	きくみ 佑理さん

KOBAYASHI NAKAMOTO ANA LAURA さん

佐野 晴柊さん	下田 昂瑠さん	竹内 雅さん	丹沢 奏太さん	丹澤 桃菜さん	花田 悠さん	深澤 新平さん	深澤 侑人さん	藤田 啓慎さん	前島 一慧さん	前田 ひまりさん	松山 紗生さん	望月 翔稀さん	望月 結桜さん	渡邊 乃美さん	渡辺 陽大さん
しほしま 悠騎さん	しほしま 敦紀さん	しほしま 結斗さん	しほしま 斗俐さん	しほしま 律さん	しほしま 陽葵さん	しほしま 暖さん	しほしま 嘉紀さん	しほしま 十和さん	しほしま 凛さん	しほしま 蓮さん	しほしま 咲葵さん	しほしま 柊碧さん	しほしま 湊音さん	しほしま 優音さん	



88歳以上で共に元気な夫婦

秋山 武一さん	一瀬 哲生さん	有泉 國男さん	佐野 浩嗣さん	有野 栄さん	まさ美さん 夫婦	良子さん 夫婦	とし子さん 夫婦	ハルエさん 夫婦	みつ代さん 夫婦	(市川大門)	(市川大門)	(市川大門)	(山 保)	(宮 原)
---------	---------	---------	---------	--------	----------	---------	----------	----------	----------	--------	--------	--------	-------	-------



高齢者よい歯8020

渡邊 満寿子さん	諏訪 一彌さん	加藤 正雄さん	(市川大門)	(上 野)	(印 沢)	渡邊 祐子さん	池田 由美子さん	永関 宏子さん	(市川大門)	(高 田)	(市川大門)
----------	---------	---------	--------	-------	-------	---------	----------	---------	--------	-------	--------

90歳以上自他共に認める健康づくり実践者

信田 百合雄さん	一瀬 勤さん	相田 茂芳さん	(大 塚)	(市川大門)	(市川大門)	渡邊 佐智子さん	押久保百合子さん	畑川 みつ子さん	(市川大門)	(市川大門)	(市川大門)
----------	--------	---------	-------	--------	--------	----------	----------	----------	--------	--------	--------

町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

子育て支援フェスティバル

町子育て支援課
☎ 0556-42-8218

子育て・子育て支援ネットワーク連絡会主催の「子育て支援フェスティバル」が11月9日（土）に開催されました。

当日は、町内17の子育て支援団体がそれぞれ遊びのコーナーを設け、子どもたちが元気に楽しんだほか、恒例の「はいはいよちよちコンテスト」では32人の乳幼児が参加し、家族や会場からの声援を受けながら一生懸命ゴールを目指す姿に、会場も盛り上がりしました（写真上）。フィナーレの「パラバルーン」では町内の中学生ボランティア約40名と子どもたちが一体となり、イベントを締めくくりました（写真下）。

また同日開催の「子育て応援マルシェ」では町内の福祉事業所を含む7つの店舗・キッチンカーが出店し、大勢の親子連れでにぎわっていました。

